

2014

## グローバルな視点は暮らしを豊かにする

Nov.



講師略歴 ロレンツ・ポグゲンドルフ博士  
(東京環境工科学園シニアフェロー/自然環境研究センター客員研究員)

1970年生まれ。/1999年、ハノーファー大学 景観・自然保全学部 卒業 / 2000年、ベルリン工科大学大学院生物科学エコロジー研究室にて研究。/その後、ドイツ学術交流会奨学生として日本に留学し、2008年、東京大学大学院農学生命科学研究科森林科学専攻修了。博士(農学)。日本では「鎮守の杜」の調査研究に取り組んだ。

その他、シュレスヴィッヒ=ホルスタイン州農業会議所植物学講師を務めるなど、多くの社会貢献活動にも取り組んでいる。台湾や日本の造園会社での研修経験も豊富で、日欧の自然環境に関する実践的比較研究に詳しい。

近年、欧州では「**文化的景観**」という言葉を目にすることが増えてきました。

地域の暮らし、文化、コミュニティ、生態系、こうした要素を全て含んだ「**地域の特性**」をどのように理解し、維持していくことができるか。この問題を考える際に大きなヒントとなるのが日本に古く伝わる「**里山**」という考え方です。

2010年からは国連大学が中心となって「**SATOYAMAイニシアティブ**」という事業も動き始めています。

今回、この分野で活躍する先生より、ドイツにおける農村景観に関する取り組みをご紹介します

いただきつつ、**伝統に倣いながら、現代に合う地域の創り方**について考えていきます。

### セミナー

## 里山から学ぶこと Learning from Satoyama ~今、世界で見直されている農村景観の文化的価値~

講師 **ロレンツ・ポグゲンドルフ先生** (日本語公開セミナー)

(東京環境工科学園シニアフェロー/自然環境研究センター客員研究員)

日時 2014年 **11月8日(土)** 10:20-11:50 + 12:50-14:20

会場 山口県立大学(山口市桜島3-2-1) D24教室(Y-ACT室)  
(204号線沿いの県立大学正門入ってすぐ左の建物の2階)  
定員30名 参加無料・事前申込制(申込み先着順)

申込先 山口県立大学グローバル人材育成推進プロジェクトチーム  
Tel & Fax: 083-928-5410 (平日9時~17時)  
global@yamaguchi-pu.ac.jp

※本学学生は、[webかるちゃー]より申込んでください。



What is Global?

Here. Around Me!

グローバル人材育成推進事業